



第3号

教育委員会

たより

文責

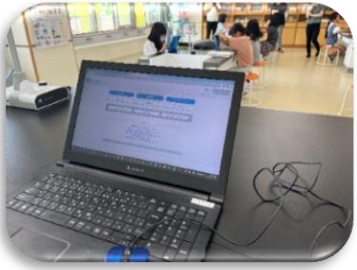
伊平屋村

教育委員会

屋比久健太郎



令和五年度
第二回 三校合同研修会



令和五年五月一七日(水)に伊平屋村第二回三校合同研修会が行われました。三校合同研のねらいは、①「伊平屋村三校の教職員が一堂に会し、村学推重点取り組みを視点とした授業参観及び振り返り等の研修を行うことにより、「すべての子に学びを保障する」授業づくりを推進する。」②「小・中の各校の連携を密にし、共通実践の確認及び教職員同士が学び合う機会とする。」である。

今回は伊平屋小学校にて内閣陽政教諭による三年生の理科「チョウを育てよう」という単元にて公開授業が行われました。授業開始前から児童の素敵な笑顔に迎えられ、参加した先生方がとても癒やされました。さて、内閣先生の授業は、授業開始前からライブラリの教材を提示しこれまでの学習を振り返りながら、本時のめあてへ結び付ける流れから、「Jamboard」の活用、「NHKforSchool」(ものすけ)図鑑)の活用など、様々なコンテンツを駆使した素晴らしい授業を公開していただきました。三校合同研修の期間に野甫中学校・伊平屋中学校・伊平屋小学校と合同訪問も行っていきますが、改めてICT機器の効果を実感しました。

つながりひろがりともい学び
伊平屋の島発ち教育
すべての子に学びの保障

沖縄県内初 離島初 海上2地点間試験飛行
伊平屋村にて「空飛ぶクルマ」実証実験
「電動・自律飛行(パイロットなし)・垂直離着陸」

六月七日(水)、米崎海浜公園にて、空飛ぶクルマの実証実験が行われた。次世代型の移動手段として注目される「空飛ぶクルマ」。まだまだ聞き慣れないワードであるが、世界中で開発が進んでいる。シンガポールでは今年から「空飛ぶタクシー」が商用化されることが発表されている。また日本国内においても、二〇二五年に開催される国際博覧会(大阪・関西万博)での目玉の一つを空飛ぶクルマを使った「エアータクシー」としている。

様々な視点から注目されている「空飛ぶクルマ」の実証実験が沖縄県内初、離島初にて行われることになったのである。村内の学校からは、野甫中学校の一年生と三年生、伊平屋小学校の五年生と六年生、伊平屋幼稚園の園児がその様子を見学した。目の前で行われたテスト飛行はとても迫力があり、実証実験後は実際の機体を見学したり試乗することもでき、子どもたちの目は輝いていた。二〇五〇年には実用化され、今の車のような感覚で空を走ることが想定されている。「空飛ぶクルマ」未来の乗り物を間近で観察できる機会にキラキラと輝く子どもたちの表情からは、多くの学びを得たように感じた。

